

## 『新産業の創造と挑戦』シリーズセミナー

財団法人社会開発研究センター宮城総合研究所では、会員サービス事業の一環として、東北における「新産業の創造と挑戦」を主要テーマとして、各種・各分野におけるセミナーを開催いたします。第2回目は、「薬用植物」を用いたアグリビジネスセミナーを開催いたしますのでご案内申し上げます。

# 薬用植物が切り開く新たなアグリビジネス

～ 薬用植物を用いた新規事業を探る～

収益性の高い栽培作物として注目される薬用植物。薬用植物は、漢方原料としてだけでなく、化粧品、健康食品、アロマテラピー用オイルなどの原料としても広く用いられているが、その多くは海外からの輸入に頼っている。しかし、その原料の安定供給、品質保証など今後の見通しは悲観的なものがある。このたび、北里大学と相模原市が提携して、農・医連携による新しいアグリビジネスとして薬用植物栽培を相模原市で開始した。農産物として付加価値の高い薬用植物は、都市近郊の農地の効率的な利用法として期待されているが、更に、栽培技術、加工、流通システムの開発などにより新ビジネスの創出を探っている。すでに北海道、青森の農地や大手製薬会社との提携も進み、適地適作を各地で展開する準備に入っている。20～30代の女性を中心に健康志向の、LOHAS やオーガニック商品が急激な広がりを見せているが、薬用としてだけでなく美容・健康市場に展開することによって薬用植物の収益拡大が見込まれる。日本有数の農地を有する東北にあって、この高い収益を見込める薬用植物栽培は、大いに可能性をもったものといえる。また、栽培に当たっては、有機ほ場での栽培を行うことになっており、これも原料としての付加価値を高めるものとして注目を集めている。

今回のセミナーでは、国内での栽培にいたる背景を秋濱友也氏に、その取り組みの実際、ビジネス展開ならびに今後の市場の動向等、具体的な内容を、プロジェクトの現場指揮を執る渡邊高志氏に語っていただく。

### < 開催要項 >

1. 日 時：平成 17 年 9 月 30 日（金） 10：00～16：00
  2. 場 所：太白区中央市民センター 3階 大会議室  
駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。
  3. 定 員：50名（定員になり次第、締め切らせていただきます）
  4. 受講料：会 員 無 料  
一 般 10,000 円（テキスト代含む）
  5. 申込締切：平成 17 年 9 月 22 日（木）
  6. 申込方法：セミナー申込み用紙に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込み下さい。  
受講料は FAX 送信後、銀行振込にてお願いいたします（振込手数料はご負担願います）。
- < 振込先 >

七十七銀行 本店営業部 普通預金 口座 7301863

講座名義 財団法人社会開発研究センター宮城総合研究所

納入された受講料は原則として返却しませんので、ご都合の悪い方は代理の方のご参加をお願いします。  
領収書の発行は、特別な申し出がある場合を除き省略させていただきます。

**受講料納入確認後、受講票を発行しご郵送させていただきます。**

## < セミナー内容 >

### 1. 基調講演「世界の稀少植物と遺伝資源・世界の農業の現況」

講師：秋濱 友也氏（稀少生物遺伝資源保存会 会長）

京都大学・タイ・カンボジア・イネの起源変遷調査、鳥取大学インドネシア・ネパール・スリランカイネ学調査。国連遺伝資源探索隊長（タイ・マレーシア・ブルネイ・インドネシア）、野村総合研究所、バイオテクノロジー分野アドバイザー、日本学術会議遺伝資源研連委員長を歴任。



### 2. 「薬用植物が切り開く新たなアグリビジネス」

～第一部～

薬用植物とは？  
薬用植物の現況

～第二部～

世界の稀少薬草の紹介  
北里大学・相模原市の事例  
今後の展開（アグリビジネスの可能性）

講師：渡邊 高志氏（薬学博士・北里大学薬学部附属薬用植物園）

1959年東京都葛飾区生まれ。帝京大学薬学部学科卒業（薬剤師免許取得）1988年～現在、北里大学薬学部附属薬用植物園専任助手・学芸員課程講師 1999年博士（薬学）北里大学薬学部にて学位取得。専門分野は薬用植物分類、植物イベントリー研究、育種学。薬用植物の栽培と品質評価に関する研究などを行っている。



### 3. 「有機 JAS 法」

講師：山崎 泉（日本オーガニック推進協議会 理事長）

東大系環境誌「ネイチャーインタフェイス」初代発行人兼代表取締役  
平成2年、ガイアの視点に基づき、地球をシミュレーションした施設「環境インフォリウム」構想立案、また東京情報大学を中心として、米・「環境教育財団」とのアライアンスによる「環境教育」構想立案（財団法人 未来工学研究所と共同）同年さらに東京都のビル屋上の緑化計画を立案。長年にわたり、環境・IT・農をつなぐ研究を行っている。



### 4. 名刺交換会及び質疑応答

セミナー終了後、各講師の方々へ質疑応答が出来る場と名刺交換の場を設けます。

（送付書不要。このままご送付ください。）

財団法人社会開発研究センター宮城総合研究所 行

FAX：022-249-6288

9/30「新産業の創造と挑戦」シリーズセミナー

『薬用植物が切り開く新たなアグリビジネス』セミナー参加申込書

平成17年 月 日

ふりがな  
事業所名

電話

所在地〒

受講票ご郵送先が別途ある場合は、その旨ご記入下さいますようお願い致します。

役職名	受講者名	役職名	受講者名

お問合せ：財団法人社会開発研究センター宮城総合研究所 曾根/高橋

〒982-0011 仙台市太白区長町三丁目7-13 仙台長町ビル4階

TEL022-304-3338 FAX022-249-6288 URL：http://www.shasouken.or.jp